

保護者版 ^ギ^ガGIGAスクール

～ICT教育推進による子どもの学びの保証と充実～

GIGAスクール構想とは ～学校における1人1台端末～

これまでの
教育実践の蓄積

× ICT =

学習活動の一層の充実
主体的・対話的で深い学びの
視点からの授業改善

GIGAスクール構想とは、**1人1台の学習用コンピュータ（GIGA端末）**と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、すべての子どもたちに対して、それぞれに適した学びを提供し、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する取組のことです。

これまでの教育実践とICTのベストミックスを図ることで、子どもたちの力を最大限に引き出すことを目指します。

整備について

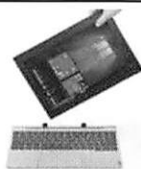
大型ディスプレイ
+ 充電保管庫



学習用端末

1人1台のGIGA端末整備

→令和の時代の文房具として様々な
教室で**すぐに・いつでも**使える！



GIGA端末のイメージ

- 各教室等で、児童生徒がGIGA端末を無線で活用できるよう、高速大容量の校内通信ネットワークを整備
- 授業配信できるよう、高画質のWebカメラ整備



お子様がGIGA端末を正しく活用できるよう、ご協力をお願いします

これからさまざまな場面で、GIGA端末を学習活動に活用していきます。お子様がGIGA端末を正しく使うことができるよう、学校で指導しますが、学校と共に、ご家庭でも使い方のルールについて、ご指導よろしくお願いいたします。

紛失または損傷について

バッテリーの劣化等、通常の故障の場合は、学校が対応します。故意または重大な過失による場合は、修繕費等の現状復旧にかかる費用は、保護者にご負担いただきます。

<故意または重大な過失の例>

- ・GIGA端末を投げて破損した
- ・GIGA端末をラケット代わりにして破損した
- ・GIGA端末を水の入ったバケツの中に入れて故障させた など

学習イメージ ～例えば、こんなことに使います～

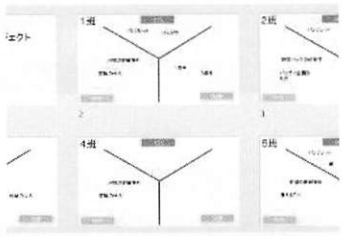
調べ学習
インターネットで調べ学習



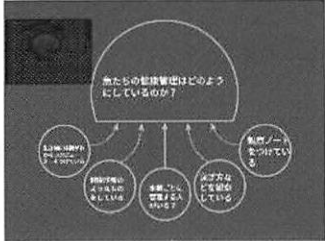
写真・動画撮影
観察、実験等の写真を
撮影、振り返り



みんなの考えを共有
比較して新しい気づきへ



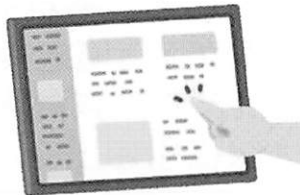
グループで意見交流
シンキングツールで考えを整理



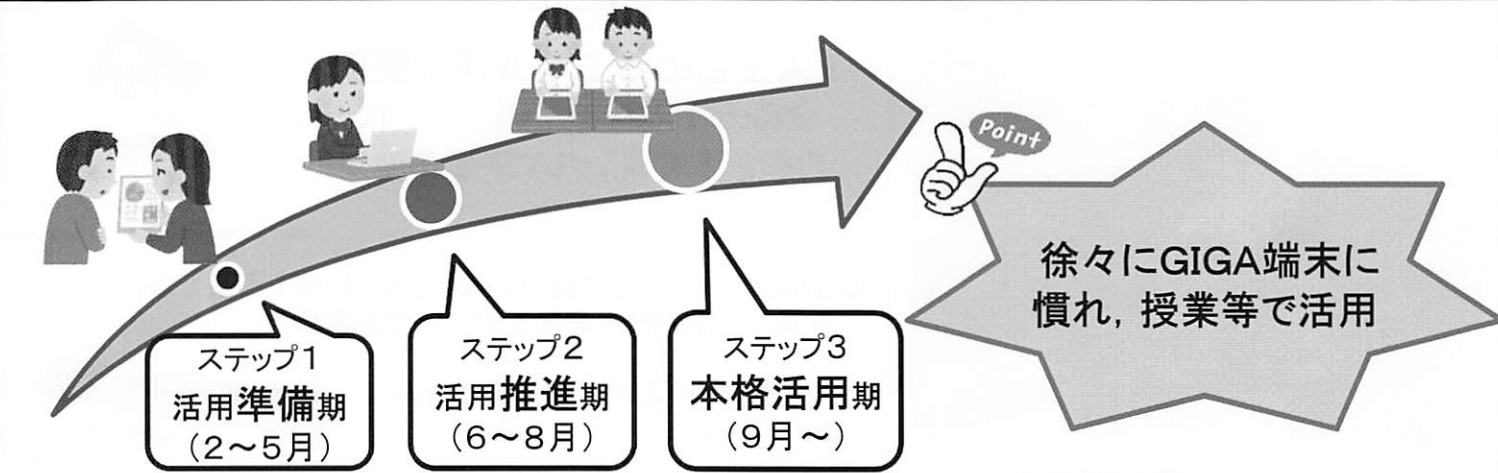
自分の考えをまとめて
プレゼンテーション



デジタルドリル活用
2学期から全市で
活用予定



これから全市・全校で活用へ ～ICTを手段として活用し、学びの充実へ～



ステップ	時期	活用例 ※学校の状況による
ステップ1:活用準備期 GIGA端末に慣れる	令和3年2～5月	ログイン、写真・動画撮影体験、文字入力・操作体験、Web検索等に慣れる、文字入力体験 等
ステップ2:活用推進期 GIGA端末の活用を推進	令和3年6～8月	GIGA端末を活用した調べ学習や協同学習 文字入力練習、デジタルドリル活用等
ステップ3:本格活用期 GIGA端末を本格活用	令和3年9月～	授業でGIGA端末本格活用、デジタルドリル活用 ※児童生徒の状況に応じ、原則小5以上を対象に、 週末や長期休業期間等にGIGA端末を家庭に持ち 帰ることもあります。